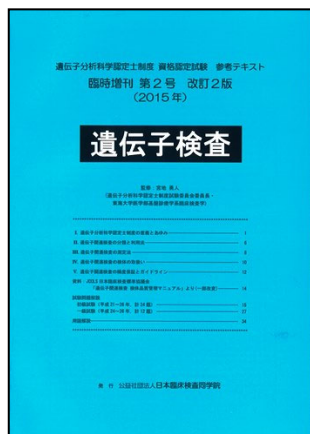




日本臨床検査同学院 通信 臨時増刊 第2号改訂2版 (2015年)
シリーズ：医学的基礎知識

遺伝子検査 (申込名「遺伝子テキスト」)

監修：宮地 勇人 (遺伝子分析科学認定士制度試験委員会委員長・
東海大学医学部基盤診療学系臨床検査学)

2015年4月、A4判、本文44頁、頒布価格 ¥1,650 (税込)

発行・販売 公益社団法人 日本臨床検査同学院

遺伝子分析科学認定士制度 資格認定試験 参考テキスト

日本臨床検査同学院「通信」の医学的基礎知識「遺伝子検査」の4回シリーズ (第36巻春～冬季号、2011年) に、認定試験の準備の参考となる資料を加えた参考テキストの改訂版。遺伝子関連検査に関する基礎知識の整理にも役立つ。

機関紙「通信」のシリーズ企画「医学的基礎知識」の「遺伝子関連検査」編では、遺伝子関連検査の分類と利用法に始まり、測定法の分類と特徴、検体の分類と取扱い、検査の精度保証に関して、基礎的知識を簡潔に記述した。この度、本臨時増刊号では、この企画記事を中心に、2007年設置の初級試験の概要に加え、2012年設置の一級試験情報を含めた遺伝子分析科学認定士制度試験に関する情報を整理した。特に初級試験受験予定者の準備の参考となるよう試験実施を総括した講評に基づく説明を加えた。各試験の既出問題で識別指数の高い良問の解説および遺伝子分析・遺伝子検査に関する用語解説を改めて掲載した。本臨時増刊号が、遺伝子関連検査に関する基礎知識の整理に役立ち、認定試験受験の準備の参考となれば幸いである。

(巻頭言から抜粋)

【内容】

(Ⅰ) 遺伝子分析科学認定士制度の意義とあゆみ

1. 遺伝子分析科学認定士制度の発足経緯
2. 資格認定の方式
3. 初級遺伝子分析科学認定士の認定試験の実施
4. 一級遺伝子分析科学認定士の認定試験の実施
5. テキストと教材
6. 研修会の運営
7. 遺伝子関連検査の精度保証と人材育成
8. 初級遺伝子分析科学認定士の認定試験の概要：受験に備えて

(Ⅱ) 遺伝子関連検査の分類と利用法

1. 遺伝子関連検査の利用と展開
2. 遺伝子関連検査の分類と利用

(Ⅲ) 遺伝子関連検査の測定法

1. 遺伝子関連検査の検出標的と解析法
2. 特定塩基配列の検出と発現解析
3. 欠失変異の検出
4. 点突然変異の検出

(Ⅳ) 遺伝子関連検査の検体の取扱い

1. 多様な性状を持つ検体
2. 検体の取扱い

(Ⅴ) 遺伝子関連検査の精度保証とガイドライン

1. 遺伝子関連検査の精度保証の取組み
2. 遺伝子関連検査に関する日本版ベストプラクティス・ガイドライン】
3. 遺伝子関連検査の精度保証のための環境整備の現状

資料：JCCLS 日本臨床検査標準協議会「遺伝子関連検査 検体品質管理マニュアル」より (一部改変)

試験問題解説

初級試験 (平成21～26年、計24題)

一級試験 (平成24～26年、計12題)

NEW 用語解説 (133項目)

【ご購入申込みは、下記へ】

書店での取扱いはありませんので、直接当会にお申込みください。

日本臨床検査同学院 刊行物 <http://clmj.umin.jp/book/index4.html>

申込み名は「遺伝子テキスト」と記入してください。

★ その他、遺伝子検査に関する参考図書

「遺伝子検査技術」「遺伝子分析科学」詳細は <http://clmj.umin.jp/book/index3.html>